

# WIT-200 シリーズ Bluetooth ペアリングマニュアル

## はじめに

この度は WIT-200 シリーズ(以下、WIT)をお買い上げ頂き、ありがとうございます。

本マニュアルの内容に従い WIT を操作して頂く事で、PC やタブレット等の機器と Bluetooth ペアリングを行う事ができます。

Bluetooth ペアリングとは Bluetooth で機器同士を接続する場合に必要な手順となります。

## 事前準備

WIT でペアリングを行うには、WIT の用途に合わせ以下のアプリケーションが必要になります。

● WIT ブラウザを使用する場合(HID、SPP)

- ・ WBR001.OUT

● WIT-120-T2/WIT-150-T 互換機器(WIT エミュレータ)として使用する場合(SPP)

- ・ WEM001.OUT

※ 上記アプリケーションは、WIT 出荷時にプリインストールされています。

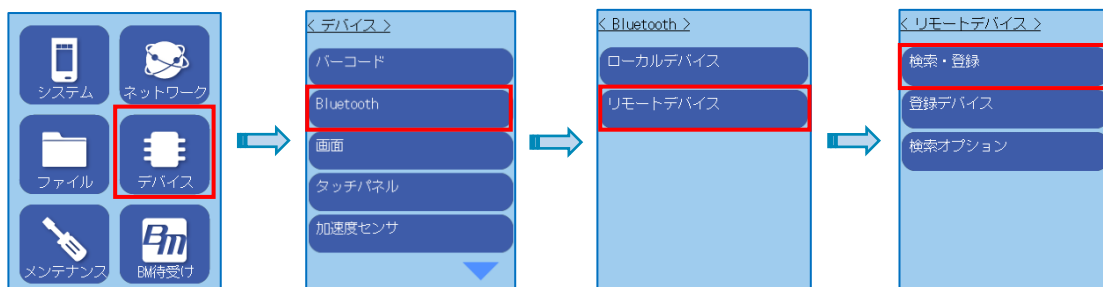
もし、アプリケーションが端末内になければ、BlueManager CD-ROM からインストールしてください。

## 注意事項

- WIT とのペアリング対象機器から WIT が見つからない場合、アプリケーションが正常に動作していない場合があります。WIT ブラウザであれば、html ファイルや js ファイルの記述内容を再度確認してください。
- PC やタブレットにより、検索方法やペアリングの開始手順、WIT をデバイス登録する為の手順は異なりますので、各機器のマニュアルをご確認の上、本マニュアルの手順を進めてください。
- ペアリングを行っても接続時に毎回パスキーの入力を求められる場合はペアリングを失敗している可能性があります。WIT 及びペアリング対象機器から接続情報を削除した上で再度ペアリングを行ってください。
- WIT ブラウザの機能については、「WIT ブラウザ プラグイン仕様書」をご覧ください。

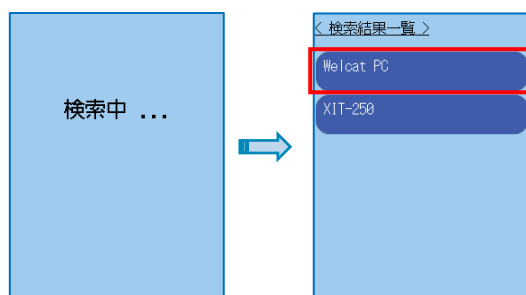
## ペアリング手順

1. WIT を起動して、システムメニューの[デバイス] - [Bluetooth] - [リモートデバイス] - [検索・登録] を選択してください。検索が行われます。

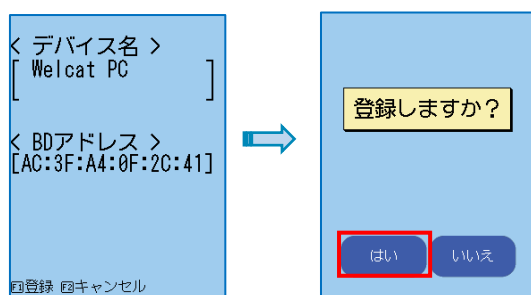


※HID アプリ(WHD-001)をペアリング対象機器から接続して使用する場合は1～5の手順は不要です。  
6以降の手順からご覧下さい。

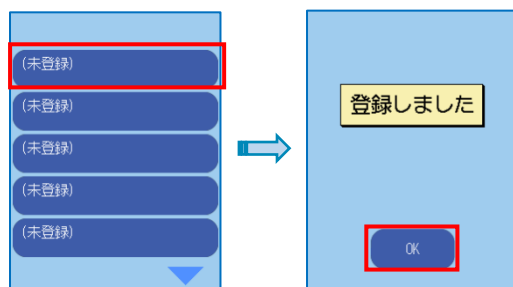
2. 検索によりペアリング対象機器が見つかった場合、対象機器を選択してください。対象機器が見つからなかった場合、F2 キーで前の画面に戻り、再度[検索・登録]を選択してください。



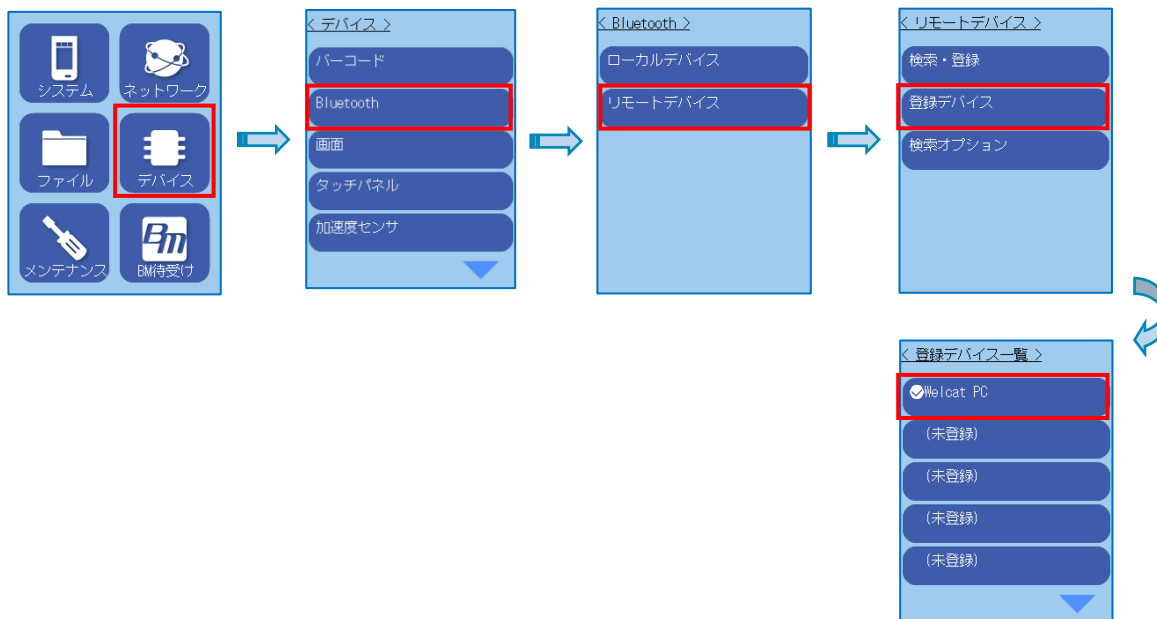
3. ペアリング対象機器の情報が表示されたら、F1 キーを押してください。「登録しますか?」というメッセージが表示されますので、「はい」を選択してください。



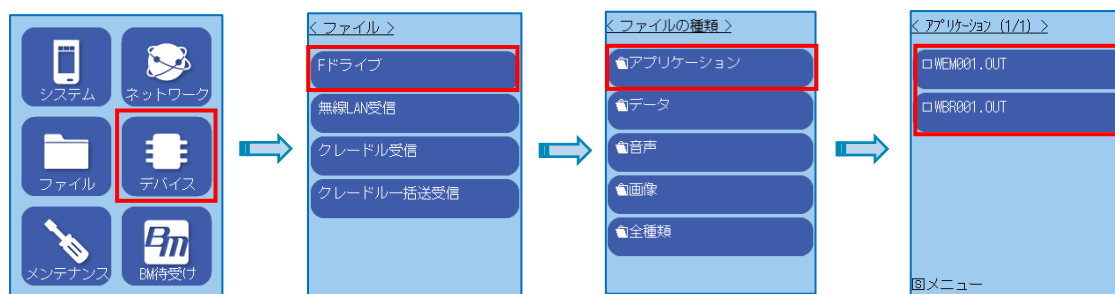
4. 登録リストが表示されますので、登録デバイスのリストから任意の位置を選択してください。  
「登録しました」と表示されたら、「OK」を押してください。



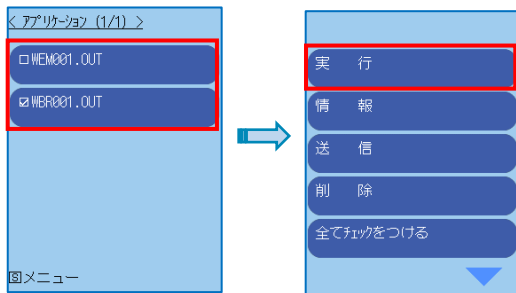
5. 登録が完了したら、システムメニューの[デバイス] - [Bluetooth] - [リモートデバイス] - [登録デバイス]を選択し、ペアリング対象機器が登録されている事を確認してください。  
必要に応じて、登録されたペアリング対象機器を選択し、設定キーを押して表示されるメニューにて[デフォルトに設定]を実行し、ペアリング対象機器をデフォルトデバイスに設定してください。



6. 次に、システムメニューの[ファイル] - [Fドライブ] - [アプリケーション]を選択してください。ご使用の用途に合わせ[WBR001.OUT]または [WEM001.OUT]を選択し、チェックを入れてください。



7. チェックが入ったら、設定キーを押し、[実行]を選択してください。  
アプリケーションが起動します。



8. アプリケーションが起動したら、ご使用の用途に合わせ WIT を操作してください。

【WIT ブラウザを使用する場合】

● HID を使用する場合

WITSystem オブジェクトの HidOpen 実行後、ペアリング対象機器側から周辺デバイスの検索を行い、ペアリングを開始してください。

HID アプリ(WHD-001)では、「入力してください」というメッセージが表示されている状態であればペアリング可能状態になっています。

● SPP を使用する場合

WITSystem オブジェクトの SppConnect を実行してペアリング対象機器に接続を行ってください。

※ WITSystem オブジェクトについては、「WIT ブラウザ プラグイン仕様書」をご覧ください。

【WIT エミュレータを使用する場合】

WIT の画面に<セツバクマ>と表示された状態で、ペアリング対象機器側から周辺デバイスの検索を行い、ペアリングを開始してください。

9. ペアリング対象機器でペアリングを開始すると、WIT にパスキーを入力する画面が表示されます。  
ペアリング対象機器に表示されたパスキーを入力して ENT キーを押すとペアリング完了です。

※ ペアリング対象機器によっては、パスキーを入力せずにペアリングが完了する場合があります。

